



本日の卓話 12月2日(火)

「年次総会」

「2024-2025年度 出席表彰」

出席・プログラム委員会



次週の卓話 12月9日(火)

「外部卓話」

一般社団法人和歌山青年会議所

理事長 石井 勇氣 さん



先週の例会記録

- ✳ロータリーソング
- ✳ビ ジ タ ー 紹 介
- ✳出 席 報 告
- ✳メ イ キ ャ ッ プ
- ✳S. A. A.
(ニコニコ箱)

和歌山ロータリー

ゲスト 2025-26年度青少年育成奨励金対象者 谷畑美来さん
(会員数78名、免除会員4名) 本日出席(11/25) 52名 70.27%
和東へ1名、城南へ1名

松尾泰明さん、垣本英作さん、糸川文雄さん、田村歆彰さん、
野志幸生さん、河村秀樹さん、林 俊行さん、名手孝和さん、
南 修平さん、中野智一さん、羽原俊哉さん、細川陽介さん、
紀 俊崇さん、前田安津久さん、吉田正夫さん、岩西智宏さん、
真鍋義人さん、ロータリー写真友会会員一同

本日合計 ￥76,000 今年度累計額 ￥1,125,465

(財団寄付献金箱)

松尾泰明さん、垣本英作さん、糸川文雄さん、田村歆彰さん、野志幸生さん、河村秀樹さん、
林 俊行さん

(米山奨学会献金箱)

松尾泰明さん、垣本英作さん、糸川文雄さん、田村歆彰さん

(青少年育成奨励金)

松尾泰明さん、垣本英作さん、糸川文雄さん、田村歆彰さん、野志幸生さん



12月は疾病予防と治療月間です



誕生日お祝い



会長あいさつ

会 長 松尾 泰明



今日は、食品ロスのお話を。今に始まったことではないですが、何年も前から問題になっております、「もったいない」という独自の言葉を有する日本でも深刻な問題になっています。

農林水産省のH.Pを見ますと、令和3年度の統計では日本の食品ロスは年間約523万トン。同じ年に食糧支援機関である国連WFPが実施した食糧支援量が約440万トンでありますから、支援される食品の量の1.2倍が日本で廃棄されているというのが現状です。この廃棄の量は「国民全員が、毎日おにぎり1個分を捨て続けている」そんな状況です。

しかしながら、いったいどうやってこの数字を把握しているのか？ それは、実数値に各市町村のデータやアンケート等を考慮し、類推に類推を重ねて算出されています。実態というよりも概念かもしれません。ですから発表される数字よりも多いかもしれませんが、少ないかもしれません。

先ほど、年間523万トンの食品ロスとお伝えしましたが、家庭系のロスと事業系のロスの割合は如何だと思えますか？ もちろん普通に考えて事業系の方が多いと思います。しかしその割合はどうでしょう？ 家庭46.7%事業53.3%。ほぼ半々です。意外と家庭のロスが多いように感じました。

我々が食卓、宴席で目の前にする食事は、食材として調理される前に、商品に成るためにラベルを張る際のラベルミス。運搬中のパッケージ破損等々、いろんなリスクを乗り越えて食材として調理され、我々の食卓に、決勝戦に残った、いわば食品界のエリートであります。できるだけ残さずに食べきるようにしたいですね。

今回は「食品ロス パート2」をお話したいと思います。

幹 事 報 告

- 例会変更のお知らせ (和歌山東南RC、和歌山北RC、和田南RC)
- 11/25 90周年準備委員会(第2回)例会終了後 13:40～
- 11/25 新会員研修会 17:00～19:00 ロイネットホテル4階 ※入会3年未満かつ本研修を未受講である会員の方対象
- ポリオプラスソサイエティ参加申込書2024(メール11/18送信済)(年間少なくとも100米ドルあるいは100米ドル以上寄付することを約束頂くものです)
- R7赤い羽根共同募金(昨年度に引き続いて)
- 12/2 年次総会 投票締め切りになります。
- 12/2 例会日にダイワロイネットホテルの使用制限あり(エレベーター・お手洗い)
- 「2024～2025年度(野井会長年度)クラブ活動年次報告、2025～2026年度(松尾会長年度)クラブ活動計画」配布。113頁に「財務関係の支出規定」を掲載した点、ご注意ください。

第2回 90周年準備委員会 開催

2025年11月25日(火) 例会終了後



委員会報告



2025-26年度 青少年育成奨励金 上半期報告 及び 奨励金授与

担当：青少年育成奨励特別委員会
田村 歆 彰 副委員長



たに はた み く
谷 畑 美 来 さん
県立桐蔭高等学校2年
学 業

12月プログラム予定

和歌山ロータリークラブ
出席・プログラム委員会

12月	タ イ ト ル	卓 話 者
2日	「年次総会」 「2024-25年度出席表彰」	出席・プログラム委員会
9日	「外部卓話」	一般社団法人 和歌山青年会議所 理事長 石井勇気さん
16日	「新会員卓話」	前田安津久 会員 常川仁司 会員
23日	「年末家族会」 (例 会 17:30～ 家族会 18:00～) 於：ホテルグランヴィア和歌山	親睦・ソング委員会
30日	<例会取消>	

和歌山ロータリー・アスリートクラブ 第9回わかやまりレーマラソン～パンダRUN～参加！

今年もパンダRUN(11/23日)に参加しました。
その後、第10回総会を開催しました。



卓 話

「適正・公平な課税・徴収」



和歌山税務署 署長
堀 真 一 郎 さん

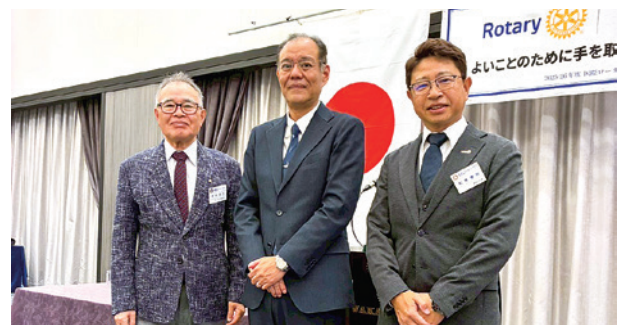
国税庁では、納税者側の負担にも配慮しつつ、限られた人員等をバランスよく配分し、申告内容や調査事績など様々なデータを分析しながら、不正に税金の負担を逃れようとする悪質な納税者に対しては、適切な調査体制を編成し、厳正な調査を実施する一方で、その他の納税者に対しては、文書や電話等による簡易な接触も実施するなど、適正・公平な課税の推進に努めております。

申告された国税は、国庫に納付されて初めて歳入となります。令和5年(2023)年度においては、税務署に申告された国税などの課税額(徴収決定済額)が約86.1兆円であったのに対し、このうち年度内に国庫に納付された税金(収納済額)が約85.1兆円となっており、その収納割合は98.8%でした。

滞納を未然に防止するために、振替納税やダイレクト納付(e-Taxによる口座振替)などの多様な納付手段を提供した上で、これらの納付手段や計画的な納付方法など、納税に関する様々な情報を国税庁ホームページ「納税に関する総合案内」に掲載するほか、関係民間団体や税理士会等の協力を得ながら、納付の期限や納税資金の積立てに関する周知・広報を積極的に実施しています。

大口・悪質滞納事案の滞納整理に当たっては、搜索や、財産の差押え及び公売等の滞納処分を適時・適切に実施するなど、厳正かつ毅然とした対応を行っています。

今後も適正かつ公平な課税・徴収の実現を目指していきますので、引き続き皆様からの御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



(左から) 紹介者 野志会員、堀 真一郎さん、松尾会長

写友会総会・忘年会を開催



11月18日、和歌山麦酒醸造所 三代目さんにてロータリー写友会 総会・忘年会を開催致しました。

14人全員参加で大変盛り上がりましたが、あまりの豪華な食材と量であったので料理の写真ばかりを撮り、集合写真の撮影を撮り忘れました (^^) 和中